

# どうする？ これからの環境とエネルギー

世界各地での異常気象、地球温暖化の原因は化石燃料の大量消費です。地球環境をまもり、子孫に持続可能な社会を残すために、今求められる自然エネルギーの活用。それがこの連続講座のテーマです。

受講募集

連続講座 2006 「自然エネルギー」第1講

## 太陽のエネルギー～ソーラー発電

◆日時：2006年12月2日（土） 14:00～17:00

◆場所：京橋ビギンホール（下図参照） ◆資料代：1,500円

◆内容：【講義】

### ①「市民の力で太陽光発電所を広げる」

藤永のぶよさん（おおさか市民ネットワーク）

- ・地球温暖化や資源問題に対する自然エネルギーの役割、わが国のエネルギー政策の問題点、市民共同発電所の展望について。

### ②「太陽光発電のしくみ」

小林 潔さん（京セラソーラーコーポレーション）

- ・太陽電池の原理、種類と特徴、設置条件や気候などと発電効率の関係、売電や系統連系の知識など。

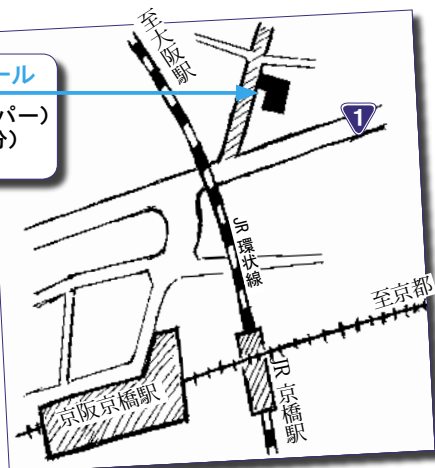
### 【ワークショップ】

グループに分かれて発電キットを組立て、屋外で発電実験を行って、講義の内容を確かめたり、受講者間での交流を図ります。

◆申込：定員30名（先着順） 11月29日（水）までにお申込みください。

京橋ビギンホール

共栄ビル（スーパー）の3F（駅から1分）



お問合せ・申込は下記へ

Tel: 06-6910-6301 Fax: 06-6910-6302

e-mail: wind@parep.org

URL: <http://www.parep.org/>

主催：自然エネルギー市民の会

共催：地球環境と大気汚染を考える全国市民会議

後援：大阪府、大阪市、新京橋商店街振興組合

賛助：環境省近畿地方環境事務所